

(問題) 1

・A 材料 5000 円を掛けで購入した。その際、引取運賃 500 円を小切手で支払った。

・B 材料 10,000 円を掛けで購入した。その際、5%を材料副費として予定配賦した。

・購入した上記の A 材料と B 材料をすべて消費した。そのうち特定の製造指図書向けとして 13,000 円を消費した。

2

・直接工の賃金について、直接作業時間は 25,000 円、間接作業時間は 5,000 円を予定計上する。

・月末となり、直接工の実際消費賃金は 30,500 円であった。賃率差異を計上した。

・今月の間接工の賃金消費額を計上する。当月支払額は 40,000 円、そのうち前月未払額が 14,500 円であった。当月未払額は 15,000 円であった。

3

・光熱水費(経費)300 円を現金で支払った。

- ・上記の経費のうち 100 円が直接経費であり、残額は間接経費であった。

4

- ・当月の実際直接作業時間(100 時間)に基づいて、製造間接費を予定配賦する。予定配賦率は直接作業時間 1 時間あたり 800 円である。

- ・月末となり、製造間接費の差異を計上する。当月に実際に発生した製造間接費は 79,000 円であった。

【解答】

1

・ A 材料 5000 円を掛けて購入した。その際、引取運賃 500 円を小切手で支払った。

材料（材料費） 5,500 / 買掛金 5,000

当座預金 500

・ B 材料 10,000 円を掛けて購入した。その際、5%を材料副費として予定配賦した。

材料（材料費） 10,500 / 買掛金 10,000

材料副費 500

※材料副費：材料を購入した際の手数料や運搬料など

・ 購入した上記の A 材料と B 材料をすべて消費した。そのうち特定の製造指図書向けとして 13,000 円を消費した。

仕掛品 13,000 / 材料（材料費） 16,000

製造間接費 3,000

2

・ 直接工の賃金について、直接作業時間は 25,000 円、間接作業時間は 5,000 円を予定計上する。

仕掛品 25,000 円 / 賃金（労務費） 30,000

製造間接費 5,000

・ 月末となり、直接工の実際消費賃金は 30,500 円であった。賃率差異を計上した。

賃率差異 500 / 賃金（労務費） 500

・ 今月の間接工の賃金消費額を計上する。当月支払額は 40,000 円、そのうち前月末払額が 14,500 円であった。当月未払額は 15,000 円であった。

製造間接費 40,500 / 賃金（労務費） 40,500

※予定計上している場合（材料費でも、労務費でも、経費でも）は、月末に実際額がわかったら実際額に直し、差額は「差異」として計上する。

3

・ 光熱水費（経費） 300 円を現金で支払った。

経費 300 / 現金 300

・ 上記の経費のうち 100 円が直接経費であり、残額は間接経費であった。

仕掛品 100 / 経費 300

製造間接費 200

4

・ 当月の実際直接作業時間（100 時間）に基づいて、製造間接費を予定配賦する。予定配賦率は直接作業時間 1 時間あたり 800 円である。

仕掛品 80,000 / 製造間接費 80,000

・ 月末となり、製造間接費の差異を計上する。当月に実際に発生した製造間接費は 79,000 円であった。

製造間接費 1,000 / 製造間接費配賦差異 1,000